

令和2年度

就労移行支援事業所連絡会

～サービス管理責任者・リーダースタッフ ver.～終了報告

令和3年1月26日(火)に、就労移行支援事業所のサービス管理責任者及びリーダースタッフを対象とした、就労移行支援事業所連絡会を開催しました。

今回は、5事業所8名の方にご参加いただき、事業所での状況の共有や、今後の会の運営に向けてのご意見を頂く機会とさせて頂きました。



【各移行支援事業所の現状について】

事業所では、例年通り就職に向けて準備が整った方が、ハローワークへの相談や職場見学・実習等の就職活動の動きを取ることが出来ている反面、コロナ禍の影響で希望職種によっては企業側の受け入れが難しい状況もあり、特に企業見学や体験的な実習といった今後の就職活動のために経験値を広げていくような活動がしづらいつらといった報告が聞かれました。

また、コロナの状況に関わらず、個別の対象者への関わりや就職に向けた活動について不安に思われているとの声もあり、大きく2つの課題が挙げられました。



【利用者さんのモチベーションについて】

上記のような現状を踏まえ、昨年行われた『仕事の魅力発見フェス』の開催が、利用者さんに対し、就職に対するモチベーションの維持と向上に働きかけや、職業イメージを広げる機会となっていたとお声を頂きました。

今年度については、雇用促進・就労定着プロジェクト企業に協力いただき、手探りの中で検討している最中ではありますが、この連絡会で頂いた意見も参考にし、リモートの良さを活かした開催に向けて準備をしていきます。

【今後の会の運営内容について】

第2回目となる、サービス管理責任者及びリーダースタッフの会でしたが、今後の会の運営内容について、それぞれご意見を頂きました。

【運営に関する話題について】

- 利用者獲得に苦勞しているため、工夫について相談をしたい
- スタッフの教育をどの様に行っているのか知りたい

【利用者される方との関わりについて】

- 利用者さんの就職に向けた段階に応じ、具体的にどの様な活動を他の事業所で行っているのか知りたい
- 事例検討など支援の技術や視点について学べる場があると良い

また、「雇用促進・就労定着プロジェクトの取組みの様に、移行支援事業所として、地域の核となるような活動が出来ると良いのではないかと」のお話もあり、今後に向けての意気込みを感じるご意見もありました。

今回の会では、コロナによる現状や影響だけでなく、利用者さんに関わる中での課題に感じていること等も話がされました。事業所ごとの特色は異なるものの、共通して課題と捉えている部分もあるのではないかと思いますので、今後もリモートを活用し、事業所間で様々な意見交換が出来ればと思います。

皆様のお力添えを頂きながら進めてまいりたいと思いますので、引続きよろしくお願いたします。